

高齢消費者の被害防止のために



▲被害に遭わないための対策を学びました

6月28日、社会福祉協議会主催の「消費者トラブル等に遭わないための講座」が開かれました。関駐在所の郡司所長を講師に、近年の特殊詐欺は巧妙な手口によって行われ、幅広い年齢層が被害に遭っていることや空き巣被害などについて、事例を交えた講話がありました。町内でも身に覚えのないハガキが届いたり、盗難被害なども発生していることから、犯罪は身近でも起こり得ることを教訓に地域が連携して被害防止を啓発していく重要性を学びました。

おいしい水を守るために



▲おいしい水を守るために頑張りました

7月5日、仙南市町水道事業連絡協議会の主催による、ダム湖畔クリーン作戦が行われました。七ヶ宿ダムを利水している17市町の水道事業者や、サッポロビール仙台工場、七ヶ宿ダム管理所、仙南・仙塩広域水道事務所等の関係者約160名が参加し、約230kgものゴミを回収しました。七ヶ宿ダムに係る機関などがダムの水質保全活動の一環として毎年実施しているもので、安全・安心なおいしい水を守るため、水源地の環境保全を行いました。

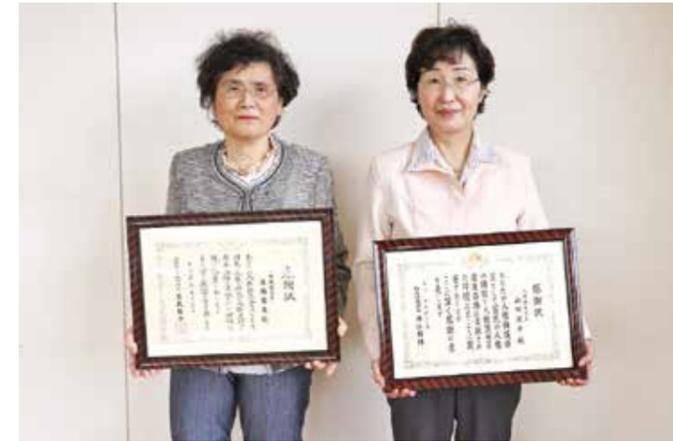
イノシシバスターズ出動



▲農地を守るため参加者で電気柵を設置しました

7月7日に湯原地区で、昨年度に引き続き2回目の獣害防止柵を設置するボランティアイベントが開催され、県内各所から60名の参加がありました。地域の方が設置方法を指導しながら、参加者と協力して約1.5kmの電気柵を設置しました。お昼には源流米や町内産の野菜を使用したカレーライスが振る舞われました。午後は雪室を見学し、交流を通して七ヶ宿町の農業に関心を高めてもらう有意義な機会となりました。

人権擁護委員の功績に表彰



▲高橋富美さん(左)山田道子さん(右)

人権擁護委員の高橋富美さんが多年にわたる人権擁護と人権思想の普及高揚に貢献された功績により、法務省人権擁護局長表彰を受賞されました。同じく人権擁護委員の山田道子さんが、仙台法務局長表彰を受賞されました。人権擁護委員は法務大臣から委嘱された民間のボランティアで、人権に関する多様な相談に応じる他、町内外の小中学校などで人権教育の活動にも取り組んでいます。引き続きよろしくお願ひします。

行政相談委員の功績に表彰



▲鈴木佳幸さん

5月31日、仙台で開催された行政相談委員全体会議において、行政相談委員の鈴木佳幸さんが東北管区行政評価局長表彰を受賞されました。鈴木さんは、平成19年4月に総務大臣から行政相談委員の委嘱を受け、国、県、町などに対する苦情や要望の解決に尽力され、その功績が認められ今回の表彰となりました。今後も町民と行政との懸け橋として、町民生活の安全安心と行政制度の改善のため、引き続きよろしくお願ひします。

有害鳥獣被害対策研修会



▲野生鳥獣の生態と被害対策を学びました

6月26日、活性化センターを会場に「ニホンザル・イノシシ被害対策研修会」が開催されました。東北野生動物保護管理センターの宇野壮春さんを講師に、近年増加しているニホンザルとイノシシの生態や被害対策について事例を踏まえた分かりやすい内容で解説していただきました。「捕獲だけでは被害数は減らない。適切な防護柵の設置や餌になるものを減らしていくことが大切になってくる」と地域全体での取り組みの重要性を強調されていました。